

輪番充電タイマー Cモデル RJC-01



取扱説明書

このたびは当社の輪番充電タイマーをお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

01

保証書

保証規定

1. 保障期間中に故障した場合は、株式会社ガイアエデュケーション、またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書をご提示いただくことで、補償範囲内での修理をさせていただきます。なお修理の受付、作業は、弊社の営業時間内とさせていただきます。
※保証書の再発行はいたしません。大切に保管してください。また、保証期間を証明できる、購入時のレシートもしくは領収書が必要となります。
2. 本取扱説明書安全にご使用いただくために記載している事項での動作、及びお客様の過失による故障に関しては保証期間内の場合でも保障出来ない場合がございます。
3. 修理により取り替えた部品の所有権は、弊社または保守会社に帰属します。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

- この商品には保証書がっています。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 通常の使用による故障の場合のみ保証の対象となります。
- 修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または下記に記載されているお問い合わせ窓口までご連絡ください。
- 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと

①お客様の名前 ②商品の品番 ③故障の内容（できるだけ詳しく）

型番	RJC-01	ロット番号	
保証期間	年 月 日 より1ヵ年		
お客様	お名前 ご住所 電話番号		様
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

16

○安全にご使用いただくために

本製品をご使用になる前に
安全上の注意と取扱説明書をよくお読みください。



警告 人が死亡または重傷を負う恐れがある
内容を示しています。



注意 人が死亡または財産に損害を受ける
恐れがある内容を示しています。



警告

- ・本製品は日本国内専用です。海外でのご使用はできません。
- ・電源コンセントや電気製品への接続時は感電の恐れがありますので、コンセントやプラグの金属部に触れないように十分に注意してください。また、濡れた手では絶対に触らないでください。
- ・本製品は防水構造ではありません。本製品を水につけたり、濡らしたりしないでください。また、本体やコンセント、プラグに水がかかる様な場所では使用しないでください。また、水、液体、異物（金属片など）が本体内部に入ると、火災、感電の原因となります。万一、水に濡れてしまったり、異物が入ってしまった時は、すぐに本製品をコンセントから抜き、使用しないでください。
- ・本製品を次の様な場所に置かないでください。火災、感電の原因となる事があります。
 - 1) 直射日光の当たる場所
 - 2) 埃の多い場所
 - 3) 湿気の多い場所
 - 4) 布団や電気カーペットの上
 - 5) 調理台のそばなど水や油煙が当たる様な場所
 - 6) 強い磁気のある場所

02

○この製品の特長

本製品は、コンセントに接続した電気製品の電源を自動的に入り/切りする製品です。一度タイマー時刻を設定してコンセントにつないでおけば、設定した時刻に電源を入り/切りできます。

本製品は壁のコンセントの電源を元から遮断する方式により、電気製品の電源をコントロールする製品です。従いまして、コンセントに繋いだ後に電源スイッチを押したり、リモコンで通電させる製品にはご使用いただけません。
(例) テレビ、パソコン、扇風機、炊飯器等

○使用できる電気製品の見分け方

使用できる製品は以下の様にして見分けられます。

1. 壁のコンセントに直接ご使用になる電気製品を接続し、電源をONにします。
2. 電源が入ったままコンセントを壁から抜きます。
3. もう一度コンセントを壁に挿した時電源が入れば、その電気製品はご使用できます。

※リモコンで電源を入り切りする様な電気製品は、上記の手順を行っても電源が入らない為、本製品ではご使用いただけません。
また、下記にあげる製品も安全上の観点からご使用いただけません。

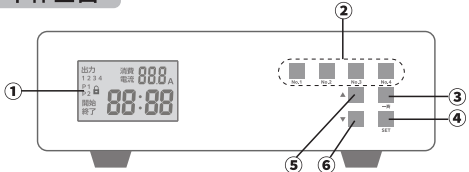
(例)
壁のコンセントから直接電源を取る様指示されている製品
…エアコン等
電源を切った後に機器の熱を冷ます必要のある製品
…IHヒーターやオイルヒーター等

05

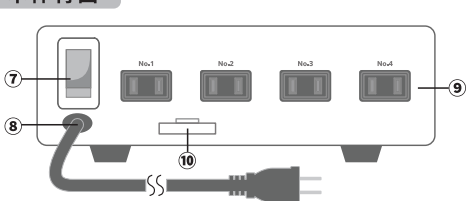
- ・煙が出ている、変な臭いがある、発熱している等の異常事態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
 - 1) 本製品の差込みプラグをコンセントから抜いてください。
 - 2) お買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。
- ・本製品を分解、改造しないでください。感電、やけど、けがをする原因となります。
- ・本製品を火中に投入しないでください。破裂による火災、けがの原因となります。
- ・本製品に殺虫剤をかけたり、シンナー・ベンジンで拭いたりしないでください。火災、変形、故障の原因となります。
- ・雷が鳴り出したら本製品の差し込みプラグには触れないでください。感電の原因となります。
- ・本製品を落とした時など、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ・本製品は屋内使用向けに設計されておりますので、屋外でのご使用はおやめください。
- ・本製品に接続する電気製品のプラグを中途半端に差し込んだり、たこ足配線をしないでください。
- ・電源プラグが傷んでいた、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
- ・出力コンセントに電気製品のプラグを差し込んだままコードを引っ張らないでください。電気製品を抜き差しする時は、本製品を手でしっかりと持ち、真っ直ぐに抜き差ししてください。
- ・プラグの刃の周辺部分に埃がたまるように、定期的にコンセントから抜いて、掃除してください。
- ・乳幼児の手の届かない所で使用、保管してください。感電、やけど、けがの原因となる事があります。
- ・本製品や本製品に使用する電池は、乳幼児の手の届く所におかないでください。万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談をしてください。
- ・電池の液が目に入った場合は失明などの恐れがあるので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けて下さい。

○各部名称

本体正面



本体背面



- | | |
|-------------|-------------------|
| ① 表示部 | ⑥ 「▼」ボタン |
| ② 「出力番号」ボタン | ⑦ 電源スイッチ |
| ③ 一斉出力 ボタン | ⑧ ACコード |
| ④ 「SET」ボタン | ⑨ 電気製品接続コンセント |
| ⑤ 「▲」ボタン | ⑩ 時計バックアップ用電池ホルダー |

- ・電池の液が皮膚や衣服に付着した場合にはすぐに多量のきれいな水で洗い流して下さい。
- ・電池を火に入れたり、加熱、分解、改造はしないでください。
- ・電池のプラス、マイナスを逆にして使用しないでください。
- ・付属の電池を充電しないでください。充電をすると液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
- ・電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしないでください。
- ・使い切った電池はすぐに本製品から取り出して下さい。
- ・指定されている電池以外は使用しないでください。
- ・電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行って下さい。
- ・長期間使用しない場合には、本製品から電池を取り出して下さい。

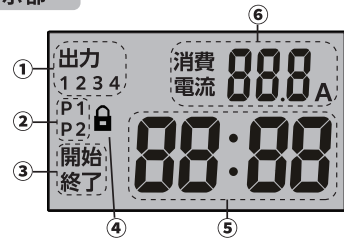


注意

- ・リモコン、電子スイッチ、センサーで動作する製品、電子タイマー内蔵の製品などには使えない事があります。
- ・接続する電気製品によっては始動時の電流が大きい製品がありますので、最大消費電力以下の製品を使用してください。
- ・オイルヒーターやIHヒーター、エアコン等、使用後に冷却等を必要とする機器には、本製品はご使用できません。
- ・オイルヒーターやIHヒーター、エアコン等、壁面のコンセントと直接接続する様指示されている機器へのご使用はおやめください。
- ・出力コンセントの容量は4口の合計で15A(1500W)までです。必ずそれ以下でご使用ください。
- ・1000W以上の器具を使用するときは単独で使用してください。
- ・本製品に取付けてある時計バックアップ用電池はテスト用電池となります。電池容量が十分でない事もありますので、使用開始時には付属の電池と交換してご使用ください。
- ・時計バックアップ用電池はご使用期間に応じ電池容量が低下します。電池容量が無くなると現在時刻がリセットされますので、半年に一回程度を目安として電池交換を行ってください。

03

表示部



- | | |
|---------------|----------|
| ① 出力番号表示 | ④ ロック表示 |
| ② プログラム番号表示 | ⑤ 時計表示 |
| ③ 開始時刻・終了時刻表示 | ⑥ 消費電流表示 |

○仕様

用途	タブレットPCの充電に対する電源供給
定格電圧	AC100V (50/60 Hz)
出力コンセント容量	15 A 以下 (1500 W 以下) ※1
時計精度	±5 秒 / 日
タイマー設定	4 系統 / 2 パターン
使用温湿度範囲	-10 ~ +50 °C / 0 ~ 70%RH (但し結露なき事)
保存温湿度範囲	-10 ~ +60 °C / 0 ~ 80%RH (但し結露なき事)
寸法・重量	W 200 × H 68 × D 120 mm / 約 890g
本体材質	PC / ABS 樹脂 (混合)

※1 但し4口の合計が15A以下である事

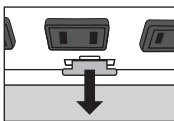
06

07

はじめに

01 絶縁シートを取り外す

- ご使用の前に、電池ホルダーから出ている絶縁シートを手前にゆっくりと引き抜いて下さい。

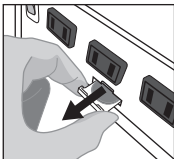


02 時計バックアップ用電池の交換

- 電池ホルダー上部の切掛けに爪をひっかけて、ゆっくりと水平に引きます。

※対応電池：CR2032 (3.0 V)

長期間使用しない場合には、本製品から電池を取り出して下さい。



- バックアップ電池について
ご購入時はLIR2032(テスト用電池)がついています。上記の対応電池と品番は異なりますが使用上問題ありません。ご使用の際はお早目に同梱のCR2032と交換してください。

- 電池の「+」面を上にして、ホルダーにしっかりと電池をはめ込みます。
- 電池ホルダーを元に戻し、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



03 本体の電源を入れる

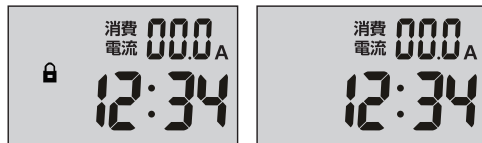
- 本体の電源プラグを、コンセントにしっかりと差し込みます。
- 背面の電源スイッチを押して電源を入れます。
約4秒間液晶が全点灯したのち、時計表示状態となります。

04 ロック機能の解除 / 設定

ロック状態でも、一斉出力の開始・終了の操作は可能です

● ロック解除

本体正面の「▲」「▼」ボタンを同時に長押しすると、「」マークが消えて、ロックが解除されます。



【ロック中】

【ロック解除中】

● ロック設定

ロック解除中に本体正面の「▲」「▼」ボタンを同時に長押し、または1分間操作をしない状態が続くと、「」マークが表示され、ロック状態になります。

08

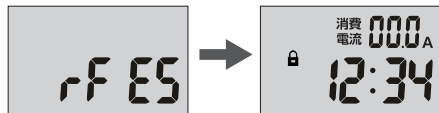
09

こんなときは

01 設定の初期化

プログラムタイマー / 電流制限 / 一斉出力終了時間を工場出荷設定に戻す。

- 背面の電源スイッチを切り、電源を落とします。
-  と  を長押ししながら背面の電源スイッチを入れます。
- 下図のように画面が切り替わり、設定が初期化されます。



02 お困りの際は

Q: 電流制限設定設定時以外で消費電流表示部が点滅している

A: 電流制限設定の数値以上の電流が流れ、自動的に電源が落ちています。電源スイッチを切った後本製品のACコードを抜き、電源を入れ直して下さい。

Q: プログラムタイマー起動中に停電等で一時的に電源が落ちてしまった

A: その後停電等から復旧していれば、自動的にタイマー設定に沿った充電を再開します。

■ 工場出荷時設定

【プログラムタイマー設定時間】

出力 1	P1 開始	18:00	出力 3	P1 開始	01:00
	P1 終了	21:30		P1 終了	04:30
出力 1	P2 開始	--:--	出力 3	P2 開始	--:--
	P2 終了	--:--		P2 終了	--:--
出力 2	P1 開始	21:30	出力 4	P1 開始	04:30
	P1 終了	01:00		P1 終了	08:00
出力 2	P2 開始	--:--	出力 4	P2 開始	--:--
	P2 終了	--:--		P2 終了	--:--

【一斉出力終了時間】

18:00

【電流制限設定】

15 A

14

15

使用方法

01 時計 / 一斉出力終了時間設定

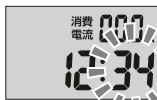
- ロックを解除してから、 を3秒間押し続けます。

① 時計設定



- 「時」部分が点滅します。「▲」「▼」で時間を設定します。
※ 24時間表示。
ボタン長押しで早送りできます。

「SET」ボタンで確定



- 「分」部分が点滅します。「▲」「▼」で時間を設定します。
※ ボタン長押しで早送りできます。

「SET」ボタンで確定

② 一斉出力終了時間設定 ※ 設定方法は①参照。

「SET」ボタンで確定

③ 設定終了

02 プログラムタイマー開始 / 終了設定

※ 出力番号ごとに電源のON / OFFを設定します。1つの出力番号につき、2タイミングの設定が可能です。

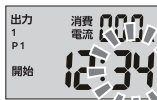
- ロックを解除してから、設定を行いたい出力番号の  を3秒間押し続けます。

① P1 開始時刻設定



- 「時」部分が点滅します。「▲」「▼」で時間を設定します。
※ 24時間表示。
ボタン長押しで早送りできます。

「SET」ボタンで確定



- 「分」部分が点滅します。「▲」「▼」で時間を設定します。
※ ボタン長押しで早送りできます。

「SET」ボタンで確定

② P1 終了時刻設定 ※ 設定方法は①参照。

「SET」ボタンで確定

③ P1 設定終了。P2の開始時刻 / 終了時刻の設定に続く

※ 設定方法は①参照。

03 電流制限設定

※ 一度に流れる電流値の上限を3種類の中から選択できます。工場出荷時の値は15Aです。

- ロックを解除してから、 を3秒間押し続けます。



- 消費電流部分が点滅します。「▲」「▼」で電流制限値を「15A」「12A」「8A」から選択します。

「SET」ボタンで確定

設定終了

04 一斉出力開始 / 終了

※ タイマーの設定状態にかかわらず、接続中の全ての機器に電源を供給する機能です。

① 一斉出力開始 ※ この操作はロックの状態に関係なく操作可能です。

-  を押します。

- 出力番号表示が順番に点灯し、電力供給を開始します。

② 一斉出力終了(手動) ※ この操作はロックの状態に関係なく操作可能です。

-  を押すと、出力番号表示が消え、供給が止まります。

② 一斉出力終了(自動)

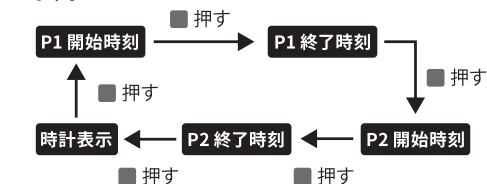
- ①で設定した時間が来ると、自動的に電力供給がとまります。

05 プログラムタイマー設定確認

- 確認をしたい出力番号の  を押します。

※ この操作はロックの状態に関係なく操作可能です。

- ボタンを押すごとに下記の順番で設定時間が表示されます。



11

13